

SKK大阪

2024年7-8月 集会



SKK大阪では現在、土曜に「シャバット礼拝」を開催しています。「シャバット」とは、安息日という意味です。世界各地のユダヤ人たちは、この日は仕事を休み、友人や家族と時を過ごし、聖書を学んだりします。イエス・キリストも安息日を守っており、安息日に多くの人々を癒されました。イエスを信じるユダヤ人（メシアニック・ジュー）たちの多くも、安息日に礼拝を行っています。

どの日に礼拝をするかは、クリスチャンの自由です。しかし、私たちはスタッフの事情から、シャバット礼拝を始めることになりました。そして、新約聖書の重要主題である安息日について、多くを学びました。キリスト教の礼拝は初めての方も、経験豊富なクリスチャンの方も、歓迎いたします。どうぞご自由にご参加ください。お申込みは不要ですので、直接会場までお越しください。

土曜(シャバット)礼拝 土曜午前 10:30~12:00

ユダヤ人たちは、旧約聖書の最初の「モーセの五書」を約50の部分に分割し、毎週の安息日に朗読し、1年間で学び終えます。各部分には名前がついていて、多くのラビたちが毎年毎年、その箇所に基づき説教をするのです。イエスも使徒たちも、そのようにして説教をしたと、新約聖書は記しています。ですから、私たちもまた、そのサイクルに従い、聖書を学んでいます。



- 8月3日★ **マツト/マアセイ** 民数記 30:2 - 36:13
- 8月10日 **デバリーム** 申命記 1:1 - 3:22
- 8月17日 **ヴェエトハナン** 申命記 3:23 - 7:11
- 8月24日 **エケヴ** 申命記 7:12 - 11:25
- 8月31日 **レエー** 申命記 11:26-16:17

8月から朗読箇所は申命記に入ります。イスラエル民族の荒野の旅の最後に、モーセはイスラエルの民に旅を総括するメッセージを語りました。新約聖書にも引用された多くの名言があります。

★8月3日は、私たちのメンバーでエルサレムに住み、ユダヤ人女性と結婚した石井田輝都さんがメッセージを語って下さる予定です。輝都さんは、エルサレムの「ネティブヤ」というメシアニック・コングリゲーションのメンバーで、約1ヶ月の予定で一時帰国される予定です。

SKK聖書研究会・大阪集会所

543-0056 大阪市天王寺区堀越町 5-12

TEL:06-4305-7810 / 080-4179-2993

ウェブサイト: www.skko-osaka.jp

電子メール: info@skko-osaka.jp

聖書研究会は1948年に日本で設立されたキリスト教会です。創業者である先輩たちが「聖書の研究」に重点を置いたため、このような名称になりました。東京・京都・神戸にも集会施設があります。聖書を現在に至るまで守り続けてきた、聖書の民であるユダヤ民族の救いのために祈り、様々な活動を行っています。

